

消 防
年 報

平成27年度版



大牟田市

消防本部

大牟田市民憲章

制定 昭和57年7月21日

私たちは、三池山と有明の海に抱かれ、燃ゆる石のふる里に住む大牟田市民です。
私たちは、みずからの責任において、互いに力を合わせ、未来にはばたく大牟田の町をきずくため、この憲章を定めます。

活気ある豊かな町にしましょう。

自然と調和したきれいな町にしましょう。

教育を重んじ、文化をはぐくむ、健やかな町にしましょう。

親切な、心あたたかい町にしましょう。

きまりを守り明るい町にしましょう。



は し が き

この年報は、大牟田市における消防の現況と推移並びに平成26年中の消防行政に関する事項を集録し、将来の参考に資するために作成したものです。

消防関係者はもとより、あらゆる方面で広く御活用いただき、本市消防行政を御理解いただく一助となれば幸いです。

平成27年7月

大牟田市消防本部

目 次

総務（全般）

大牟田市の消防の沿革	1～8
消防庁舎の状況	9
組織機構	10
大牟田市消防本部・消防団配置状況	11

総務（人事）

歴代消防長・団長	12
歴代消防署長・殉職者	13
職員の年齢	14
教養研修状況・特殊技能資格取得状況	15
職員採用試験受験者数の推移	16

総務（予算・施設）

平成27年度費目別消防費当初予算（歳出）	17
最近5年間の消防費決算状況財源別内訳表	18
消防通信	19
消防自動車の性能状況	20
消防車両配置状況・年度別車両拡充状況	21
特殊器具配置状況	22

消防団

消防団組織概要	23
平成27年度当初予算（歳出）	24
消防団員数推移	25
平成26年度 消防団員出場実績	26
分団格納庫一覧	27
消防機械配置並びに性能状況（団）	28

消防団員職業構成別状況表	29
消防団員就業形態別状況表	30
年齢別消防団員表	31
年齢別階級別消防団員表	32
在職年数別消防団員表	33
消防団員表彰状況	34

予防関係

危険物施設数・推移	35
危険物事務取扱い及び査察状況・完成検査前検査及び仮貯蔵取扱いの数 少量危険物・指定可燃物・毒劇物貯蔵取扱い届出数	
LPG 及び圧縮アセチレンガス貯蔵取扱い届出数	36
防火管理者選任状況等調査	37
建築申請件数と内訳	38
防火対象物建築同意件数	39
高層建築物	40
各種届出状況・防火管理者講習会実施状況	41

火災関係

校区別消防水利	42
気象状況	43
月別火災件数及び損害状況	44
曜日別火災件数	45
出火時間別火災件数	46
気象別火災件数	47
原因別火災件数	48
校区別月別火災件数	49
平成26年中の主な火災	50

救急関係

月別・事故種別救急状況	51
救急出動状況の推移	52
小学校区別・救急隊別出動状況	53
時間帯別・事故種別出動状況	54
曜日別・事故種別救急状況	55
受診科目別・事故種別搬送状況	56
年齢区分別・事故種別搬送状況	57
傷病程度別・性別・事故種別搬送状況	
救命救護出動状況	58

救助関係

救助活動状況	59
事故種別救助活動状況	60
月別事故種別出動・活動件数	61

総務（全般）



大牟田市の消防の沿革

本 部 ・ 署			団		
年	月	主 な 変 遷	年	月	主 な 変 遷
明治	27	2 消防組規則（勅令第15号）制定			
	//	4 大牟田町旧村別消防組結成（大牟田、横須、 稲荷、下里）			
	//	11 三川村、駛馬村消防組結成			
	35	3 三池町消防組結成 4部235名			
	37	4 大牟田町消防組結成消防統一 420名 （大牟田、横須、稲荷、下里）			
大正	元	10 三川村町制施行			
	6	3 大牟田町市制施行、大牟田市消防組結成 11部、305名	大正	3	8 浜田町堤防決壊水害発生
昭和	5	1 大牟田市常備消防隊開設（冬季のみ夜間勤務 隊員11名、消防車1台）	昭和	4	4 三川町大牟田市に合併
	//	9 大牟田市常備消防隊年間常時隔日勤務			
	8	7 分団詰所で三川出張所仮開設		8	5 大牟田市庁舎火災全焼
	14	4 大牟田市常備消防隊隔日勤務15名、2台		9	9 大牟田市防護団結成11分団、5,000名
	16	4 三池町、駛馬町、銀水村、玉川村、大牟田市に合併		12	11 大牟田市防護団改組、東、西、南、北 4分団、4,000名
	18	7 特設消防署規定改正		13	4 駛馬村、町制施行
	//	// 官設大牟田消防署仮開設		14	1 警防団令（勅令第20号）制定
	//	// 大牟田消防署開設（旧常備建物）署員31名		//	4 大牟田市警防団結成11分団、1,506名
	//	// 三川町出張所仮開設（11分団詰所）		17	8 海岸堤防決壊大水害発生
	19	4 駛馬派出所開設		18	7 大牟田市警防団水上分団新設 （20分団）3,804名
	//	7 通町、銀水、横須派出所開設		//	// 三川町出張所仮開設（11分団詰所）
	//	9 大正町派出所開設			
	//	11 旭町出張所開設			
	//	// 上官町派出所開設			
	//	12 三川町出張所落成			
	//	// 三池町派出所開設			
	20	6 本署新庁舎落成（浄真町）	20	6	空襲により市街地焼失する
	//	7 駛馬、横須派出所爆撃により焼失			
	//	// 旭町、大正町出張所爆撃により焼失			
	//	8 久留米分駐隊派遣隊員54名 消防車5台			
	//	// 久留米分駐隊帰隊			
			22	4	消防団令（勅令第185号）制定
			//	10	大牟田市消防団結成 団員2,154名
			//	12	消防組織法法律第226号公布

昭和	23	3	消防組織法施行、自治体消防発足				
	//	//	自治体消防発足、本部署員103名				
	//	//	消防法施行				
	//	//	大牟田市消防本部、消防署設置条例制定公布				
	//	7	高田村及び荒尾市と消防相互応援協定締結	昭和	23	8	官名改正、消防団令制定（政令59号）
					//	12	消防団設置規定
24	4		常設消防力基準の制定				
//	8		水防法の施行				
				24	9		水上分団廃止、分団名改正（学校名19分団）
				//	12		都市等級調査（7級）
25	4		消防吏員の服制制定	25	2		消防団員服制制定
26	2		火災予防条例準則告示				
//	7		南関町と消防相互応援協定締結				
27	2		明治町出張所を職員特別住宅として使用				
//	6		海上保安部長及び三池港長との消防業務協定締結				
//	7		国家消防庁を国家消防本部に改称				
28	4		消防賞じゅつ金条例制定	28	4		消防団条例制定19分団 42部 905人
//	//		日出町出張所開設 望楼24m				
29	6		山川村と消防相互応援協定締結	29	1		県消防協会長表彰受賞（団）
30	1		県知事表彰受賞				
//	9		上官町派出所を移設し勝立出張所開設				
				30	11		消防団員等公務災害補償共済基金法施行
31	2		日本消防協会長表彰受賞				
//	3		消防専用中短波無線電話装置設置				
//	4		消防本署望楼新設 31m				
//	12		大牟田市工場防火協会大牟田市石油防災協会結成				
32	3		大牟田市任意救急隊発足（消防車による）	32	9		県操法大会優勝（自動車部）銀水6部
//	11		大正町出張所開設				
33	9		日本損害保険協会により消防自動車寄贈				
//	//		本署、日出町出張所に5馬力動力サイレン設置				
				34	3		国家消防本部表彰旗受賞（署団）
34	3		国家消防本部表彰旗受賞（署団）				
//	4		国家消防本部に消防大学校設置				
//	6		都市等級調査（第2回） 5級				
//	7		消防庁任命資格を定める政令施行				
//	9		危険物政令施行				
35	7		国家消防本部を消防庁と改称				
//	8		大牟田市危険物安全協会発足				
//	9		消防本部、署庁舎改築				
36	4		消防法施行令、規則施行	36	4		退職消防団員の報償実施
//	8		消防力基準制定				
37	3		スノーケル車購入配置				
//	5		消防吏員階級準則改定				
				37	10		日本消防協会表彰受賞（水害）
//	11		救急自動車購入配置				

昭和	37	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）	昭和	37	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）
					38	3	建設大臣表彰受賞（水害）
					//	7	集中豪雨による大水害発生
	38	8	危険物一般防災協会発足		//	11	三井鉱山三川鉱爆発
	39	2	救急業務実施義務市町村政令指定				
	//	4	救急業務実施義務政令指定		39	12	消防団員階級準則制定
	//	12	消防水利基準制定		40	12	国鉄と西鉄の衝突事故
	40	10	大牟田市消火器検査協会発足				
	41	8	工場防火協会と災害時消防協定成立		42	6	大浦・三塚山山林火災
	//	12	消防用超短波無線電話機設置				
	42	7	液化石油ガス貯蔵又は取扱の届出義務		43	9	消防庁長官表彰受賞（署、団）
	//	10	筑後地区消防設備士会大牟田部会発足				
	43	3	液化石油ガス法施行				
	//	9	消防庁長官表彰受賞（署、団）		45	12	消防団（上内分団3部）に初めて小型動力ポンプ付積載車配置
	//	//	大牟田及び大牟田中央ライオンズクラブより救急自動車寄贈				
	//	11	日本損害保険協会より消防自動車寄贈（水そう付）				
	46	2	化学消防車購入配置（一部寄贈）				
	47		ピーポーサイレン取付け				
	//	11	中央ライオンズクラブより広報車寄贈				
	//	12	消防署長公舎廃止				
	//	//	消防無線切替（県、市波）				
	48	2	銀水派出所廃止				
	//	5	高田町、山川町、及び瀬高町外2町消防組合との消防応援協定締結				
	//	10	救助訓練開始（久留米市消防本部へ5名派遣）				
	//	12	三川町出張所改築開所				
	//	//	救急車購入				
	49	1	日出町出張所に救急車配置 救急隊2隊運用開始				
	//	2	トラッククレーン車による救助活動基準制定				
	//	3	東京海上火災保険K、Kより救助用器材寄贈				
	//	//	三池港流出油災害対策協議会発足				
	//	7	消防副士長制度採用				
	50	3	梯子付ポンプ自動車購入（32m級）				
	//	10	大牟田市危険物安全協会より小型広報車寄贈				
	51	2	消防本部（署）庁舎2階部分増築 （通信指令室仮眠室）				
	//	3	消防、救急指令装置（B型）設置				
	//	//	日本損害保険協会より救急車（2B型）寄贈				
	//	5	救助訓練塔（架設）設置				
	52	1	不知火公舎廃止				
	//	2	荒尾市、南関町、有明消防組合と新消防相互 応援協定締結				

昭和	52	7	職員6名増員、127名となる				
	//	8	休日急患診療体制発足				
	//	11	中央ライオンズクラブより救助工作車寄贈				
53	2		小型消防ポンプ自動車購入配置				
	//	//	救急用超短波無線電話装置の配置				
54	1		北部出張所用地買収				
	//	3	三井コークス工業株式会社と災害防止協定成立				
	//	8	職員6名増員、133名となる				
	//	12	3B型救急車購入				
55	1		日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車寄贈				
	//	2	CD-1型消防ポンプ自動車購入				
	//	3	救急医療情報システム運用開始	昭和	55	3	ファクシミリ救急医療情報業務開始
	//	4	日出町出張所を廃止し吉野出張所開設				
	//	5	消防本部、消防署機構改革				
	//	11	16m級屈折放水塔付消防ポンプ自動車（スクアート）購入（化学車廃止）				
56	1		三池港、大牟田港流出油災害対策協議会と名称、内容一部変更				
	//	2	本署改築（警防課事務室厨房他）				
	//	//	本部（署）物品倉庫新築				
	//	3	ガス洩れ爆発事故対策協定（電気、ガス事業者）				
	//	6	査察広報車購入				
	//	11	2B型救急車購入	56	9		BS-1型消防ポンプ自動車（団）購入
57	2		防災行政無線運用開始	57	2		防災無線運用開始
	//	8	予防広報車購入				
	//	9					BS-1型消防ポンプ自動車（団）購入
58	2		辻政則氏よりレサシベビー、被救助者用酸素呼吸器寄贈				
	//	3	本署自動車庫、自転車置場新築	58	3		中友分団格納庫大正町出張所内より分離新築移転
	//	//	勝立出張所を馬渡町から新勝立町5丁目へ新築移転				
	//	9					BS-1型消防ポンプ自動車購入
	//	10	職員特別住宅解体				
	//	//	指令車、資材搬送車購入				
	//	//	片山喜一氏より酸素呼吸器寄贈				
	//	//	三池公舎解体				
59	2		訓練塔（鉄筋コンクリート造5階建）を勝立出張所内に建築	59	1		有明鉦災害（高田町）
	//	5	本署望楼（31m）解体撤去				
60	4		通信指令装置（電子式）設置				
	//	8		60	8		台風13号
	//	9		61	3		笹林分団消防ポンプ自動車格納庫改築
	//	9			//		上内分団第2部、倉永分団第6部小型ポンプ格納庫改築
61	9		2B型救急車購入				

			昭和	62	3	明治分団消防ポンプ自動車格納庫改築
				//	//	玉川分団6部小型ポンプ格納庫改築
				63	2	大正分団消防ポンプ自動車購入（更新）
昭和	63	3				本部、本署（一部）改築（総務、予防課、3階講堂）
	//	//				梯子車購入
	//	4				大正町出張所を廃止し明治出張所を開設
	//	5				特別救助隊発足
平成	元	3				救助工作車Ⅱ型購入
	//	11				防災指導車（新規）
	//	12				2B型救急車購入（更新）
	2	1				現場指揮車購入（新規）
	//	//				CD-1型消防ポンプ自動車購入（更新）
	//	6				物資搬送車購入（新規）
	//	11				査察車購入（更新）
	3	1				水-2型水そう付消防ポンプ自動車購入（更新）
	//	4				大牟田市工場防火協会より人員搬送車寄贈
	//	10				日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車寄贈
	//	12				2B型救急車購入（更新）
	4	2				水-2型水そう付消防ポンプ自動車購入（更新）
	//	7				火災原因調査車（更新）
	5	2				本署消防ポンプ自動車CD-1（更新）
	//	4				水難救助車（新規）
	//	8				潜水隊発足
	6	1				緊急通報システム発足
	//	2				本署・水-2型消防ポンプ自動車購入（更新）
	//	6				大牟田市防災協会連合会発足
	7	1				2B型救急車更新（本救）
	//	2				阪神淡路大震災出向
			昭和	62	3	明治分団消防ポンプ自動車格納庫改築
				//	//	玉川分団6部小型ポンプ格納庫改築
				63	2	大正分団消防ポンプ自動車購入（更新）
			平成	元	2	川尻分団消防ポンプ自動車購入（更新）
				//	9	団指令車購入（更新）
				2	2	駿馬北分団消防ポンプ自動車購入（更新）
				//	12	平原分団消防ポンプ自動車購入（更新）
				3	9	大型台風17号、19号来襲
				//	12	手鎌分団3部小型ポンプ積載車（更新）
				//	//	玉川分団2部小型ポンプ積載車（更新）
				//	//	上官分団小型ポンプ積載車（軽新規）
				//	//	玉川分団5部小型ポンプ積載車（軽新規）
				5	2	笹林分団 新機種CD-1（更新）
				//	3	銀水分団4部小型ポンプ積載車（軽新規）
				//	//	駿馬南分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
				//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（久福木新規）
				6	2	倉永分団3部小型ポンプ積載車（更新）
				//	//	上内分団3部小型ポンプ積載車（更新）
				//	3	手鎌分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
				//	//	三池分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
				//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（深浦新設）
				//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（歴木新設）
				//	9	団本部消防指令広報車（新規） （日本消防協会より寄贈）
				7	1	阪神・淡路大震災発生
				//	2	倉永分団第2部小型ポンプ積載車（新規）

平成	7	3	完全防護服購入	平成	7	3	白川分団新機種CD-1(更新)
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター (駛馬北新設)
					//	//	倉永分団第2部拠点施設(新設)
	8	4	本部、本署改装(1階・通信機械室、2階・予防課、 総務課、通信指令室、仮眠室)				
	//	//	消防緊急通信指令施設Ⅱ型運用開始				
	//	//	消防及び救急無線設備基地局更新				
	//	//	消防無線全国共通波導入				
	//	5	緊急通報専用ファクシミリ運用開始				
	9	2	2B型救急車:吉野(更新)		9	3	上内分団1部小型ポンプ積載車(新規)
	//	3	資材搬送車(更新)		//	//	大牟田市コミュニティ消防センター(四箇新設)
	//	4	消防署3部制本格実施(組織機構改定)				
	//	//	本署自動車車庫増築、中庭舗装				
	//	8	勝立救急隊(消防隊兼務)発足				
	//	11	2B型救急車 勝立(更新)				
	10	3	化学消防ポンプ自動車4型購入(新規)		10	3	指揮広報車(団指令車)購入(更新)
	//	4	大牟田市防災行政無線運用開始				
	//	//	携帯電話等による119分散受信開始 (柳川、瀬高消防管内含む)				
	11	3	救助工作車Ⅱ型(更新)		11	3	明治分団新機種CD-1(更新)
	//	//	本署 高規格救急自動車購入(更新:2Bから高規格)		//	//	大牟田市コミュニティ消防センター(甘木新設)
	//	8	高規格救急自動車運用開始		//	//	手鎌分団5部小型ポンプ積載車(新規)
					//	8	銀水分団6部新機種CD-1(更新)
					//	12	女性消防団員入団(20名)
					12	9	中友分団新機種CD-1(更新)
					//	//	三川分団新機種CD-1(更新)
					13	5	不知火分団資機材搬送車(更新)
	14	1	消防OAシステム運用開始 (火災、救急、救助、職員、団員、備品、危険物、防火対象物)				
	//	2	(水路管付)はしご付消防ポンプ自動車購入(更新)		14	3	玉川分団第2部拠点施設(櫛野新設)
	//	3	消防本部ホームページ公開		//	//	上内分団第5部格納庫(岩本新設)
	//	//	火災メールシステム運用開始		//	11	銀水分団第5部 小型動力ポンプ付積載車(軽) (新規)
					//	//	上内分団第5部 小型動力ポンプ付積載車(軽) (新規)
					//	12	三里分団新機種CD-1(更新)
					//	//	三池分団第1部新機種CD-1(更新)
	15	4	消防本部ホームページリニューアル 新キャラクター公開(だいじゃ君)				
	//	8	吉野 高規格救急自動車購入(更新:2Bから高規格)		15	12	駛馬南分団拠点施設(桜町新設)
	16	1	本署 現場指揮車購入(更新)		16	12	大正分団新機種CD-1(更新)
	//	12	勝立 高規格救急自動車購入(更新:2Bから高規格) 緊急援助隊登録車両 IP電話による119受信開始				

平成	17	3	吉野 水-II型消防ポンプ自動車購入(更新)						
	//	4	女性消防吏員採用		平成	17	7	羽山台分団発足(旧銀水分団第6部)	
						//	//	笹林・不知火分団統合(笹林分団へ)	
						//	//	駿馬南分団第1部・第2部統合(第1部へ)	
	//	11	携帯電話等による119直接受信開始			//	11	玉川分団第2部・第3部統合(第2部へ)	
	18	1	明治2分隊 水-II型消防ポンプ自動車購入(更新) 緊急援助隊登録車両						
						19	3	吉野分団第2部 格納庫(白銀新設)	
						//	//	吉野分団第2部 消防ポンプ自動車配置 (三川分団より移管)	
						//	//	手鎌分団第6部 格納庫(手鎌新設)	
						//	//	手鎌分団第6部 小型動力ポンプ付積載車(軽) (新規)	
						//	//	三川分団 小型動力ポンプ付積載車(軽) (新規)	
						//	4	吉野分団発足(旧上内6部⇒吉野分団第1部) (旧銀水1部⇒吉野分団第2部) (旧倉永4,5部⇒吉野分団第3部)	
						//	//	みなと分団発足(旧三里分団⇒みなと分団第1部) (旧三川分団⇒みなと分団第2部)	
						20	2	吉野分団第3部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	倉永分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	倉永分団第6部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	手鎌分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	駿馬南分団第4部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
	20	3	本署 CD-1型消防ポンプ車購入(更新) 消火泡圧縮空気混合装置付			//	4	高取分団発足(旧三池2部⇒高取分団第1部) (旧三池3部⇒高取分団第2部) (旧三池5部⇒高取分団第3部)	
						//	5	高取分団第1部 消防ポンプ自動車(H5、登録)配置	
	//	6	消防緊急通信指令設備運用開始(更新) 携帯・IP電話位置情報通知システム導入 119FAX導入			//	12	川尻分団 消防ポンプ車(更新)配置	
	21	3	本署 高規格救急自動車購入(更新)			21	3	上内分団第4部 格納庫建設(新設)	
						//	//	吉野分団第1部 格納庫建設(新設)	
						//	//	上内分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	上内分団第4部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	吉野分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	玉川分団第6部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
						//	//	高取分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
	//	4	三川出張所廃止、三川分隊本署へ統合			22	1	駿馬北分団 消防ポンプ車(更新)配置	
						//	3	玉川分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
	22	3	明治救急隊(消防隊兼務)発足						

平成	22	3	明治 救助工作車Ⅱ型購入（更新）	平成	22	3	銀水分団第1部 小型動力ポンプ付積載車（軽）（新規）	
	//	//	明治 消防車両車庫新築		//	//	三池分団第2部 小型動力ポンプ付積載車（軽）（新規）	
					//	//	三池分団第2部 格納庫建設（新設）	
	//	5	明治 高規格救急自動車購入（更新）		//	9	第21回福岡県消防操法大会 自動車の部 第3位	
	//	9	大林孚雄氏より高規格救急自動車（勝立）寄贈	23	2	2	平原分団 消防ポンプ車（更新）配置	
23	3	3	東日本大震災 緊急消防援助隊 消火部隊1 隊出向	//	3	3	東日本大震災 発生	
	//	//	本部 市民広報査察車購入（更新）		//	4	天領分団仮格納庫へ移転	
	//	//	本部 物資搬送車購入（更新）		//	12	消防団条例改正	
	//	4	三池初市実行委員会より防火教育普及資機材寄贈	24	2	2	上官分団 小型動力ポンプ付積載車（軽）（更新） （日本損保協会より寄贈）	
	//	11	大牟田不知火ライオンズクラブより消防防災活動車（軽ワゴン）寄贈		//	3	3	駿馬南分団第1部 小型動力ポンプ付積載車（軽）（更新） 玉川分団第3部 小型動力ポンプ付積載車（軽）（更新） 手鎌分団第3部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新） 玉川分団第2部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新） 消防団ホームページリニューアル
24	4	4	筑後地域消防通信指令事務協議会設置		//	4	4	機能別団員制度発足
	//	7	平成24年7月九州北部豪雨 活動支援隊1 隊出向		//	6	6	消防団出場計画改正
	//	12	友永正明氏より高規格救急自動車（吉野）寄贈		//	9	9	第22回消防操法大会 可搬の部出場
25	2	2	本署 化学消防ポンプ自動車4型購入（更新）	25	4	4	4	総務・予防・警防委員会発足
					//	9	9	第1回女性操法大会出場
					//	//	//	女性分団 指揮広報車（更新）
					//	//	//	天領分団格納庫建設（新設）
					//	11	11	倉永第3部 小型動力ポンプ付積載車（軽）（更新）
					//	12	12	笹林分団 消防ポンプ車（更新）
26	3	3	本部 司令車購入（更新）	26	3	3	3	手鎌第2部 消防ポンプ車（軽）（更新） （総務省消防庁から無償貸与）
	//	//	新消防庁舎（庁舎棟）完成、供用開始		//	//	//	携帯型デジタル簡易無線配置（分団長以上） （総務省消防庁から無償貸与）
					//	4	4	消防団協力事業所表示制度発足
					//	8	8	女性分団車（新規）※指揮広報車を団本部付に変更
					//	//	//	倉永第2部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新）
					//	9	9	携帯型デジタル簡易無線配置（副分団長）
	//	11	新消防庁舎（車庫棟）完成、供用開始		//	//	//	第23回消防操法大会 自動車の部出場
					//	12	12	白川分団 消防ポンプ車（更新）
					//	//	//	消防団条例を改正し、市内に在学する学生の入団を許可
27	2	2	水難救助車購入（更新）	27	4	4	4	女性副団長登用
					//	5	5	警笛配布（全団員）

消防庁舎の状況

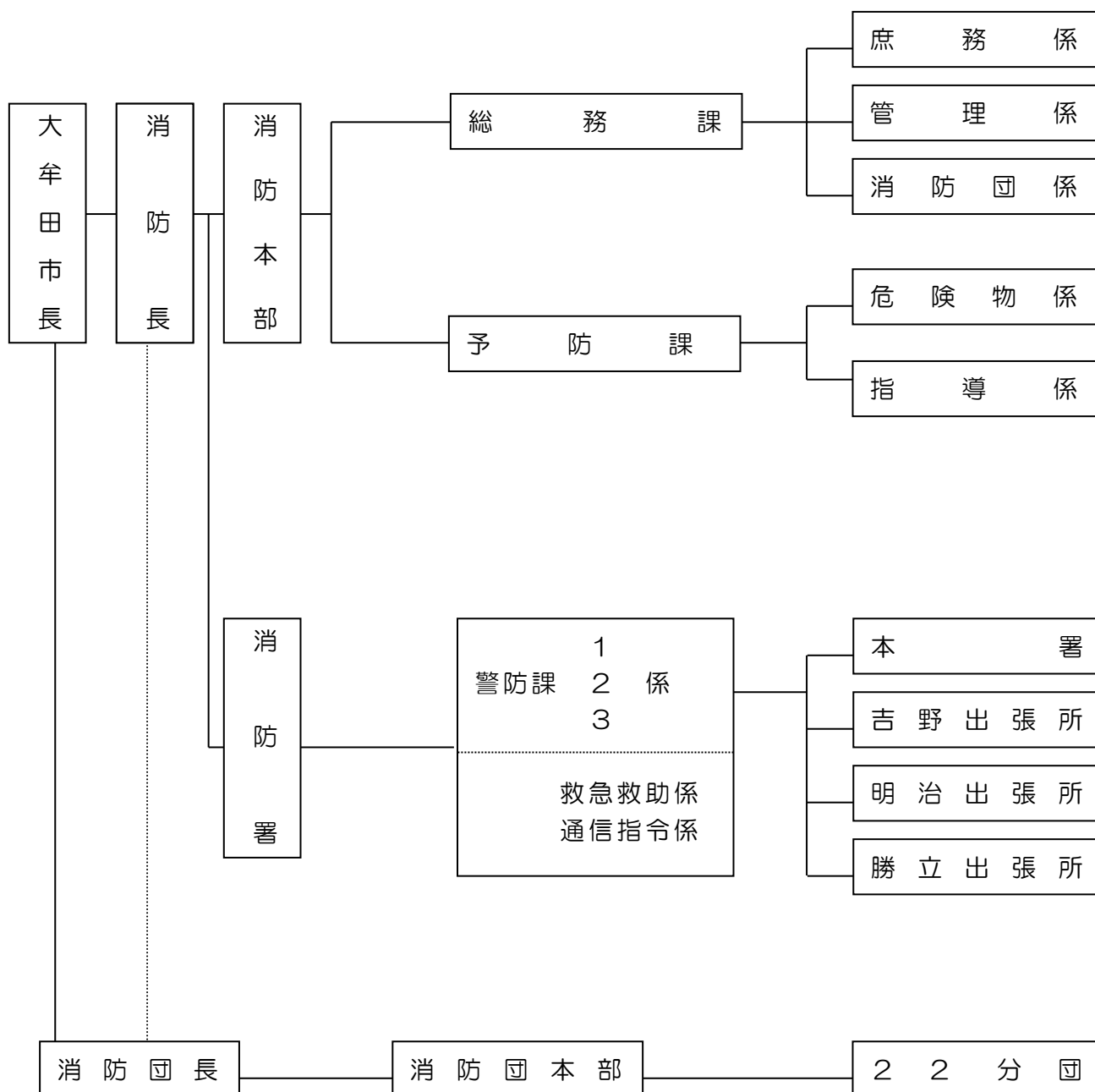
区分	現在地	敷地面積	用途	建築物の構造	床面積(㎡)	備考	
消防本部 (本署)	浄真町46	3,168.28 ㎡	事務室・通信指令室	鉄筋コンクリート造 アスファルト断熱防水保護 コンクリート屋根	1階	515.35	2,097.43 ㎡
			仮眠室・食堂・厚生室		2階	519.90	
			事務室・消防長室		3階	519.90	
			消防団本部室		4階	519.90	
			会議室・防災対策室		R階	22.38	
			通信機械室				
			車庫	鉄骨造 ウレタン・FRP複合防水 屋根	1階	1096.19	1,250.16 ㎡
			駐車場		2階	78.28	
			階段室		3階	75.69	
			自転車置場(1)	鉄骨造アルミ屋根		14.15	
			自転車置場(2)	鉄骨造アルミ屋根		14.15	
			小計				
吉野出張所	大字白銀 36-2	1,206.22 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	251.25	392.06 ㎡
			仮眠室・会議室・更衣室		2階	125.25	
			階段室		3階	15.56	
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		1.36	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.8	
			小計				
明治出張所	健老町 38-8	1,663.08 ㎡	車庫・研修室・その他	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	343.75	578.75 ㎡
			仮眠室・事務室・待機室		2階	235.00	
			車庫	鉄骨造平屋建		48.00	
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		3.12	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.5	
			小計				
勝立出張所	新勝立町 5丁目1-2	824.28 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	193.38	282.13 ㎡
			仮眠室・更衣室		2階	72.25	
			階段室・倉庫		3階	16.5	
			屋内貯蔵庫・LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		2.72	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		4.9	
			訓練塔	鉄筋コンクリート陸屋根		143.42	
			小計				
合計					4,851.650		

組織機構

名称、位置管轄区域

名 称	位 置	管轄区域
大牟田市 消防本部	大牟田市浄真町 46	市内全域
// 消防署	同 上	//
// 吉野出張所	大牟田市大字白銀 36-2	市内北部
// 明治出張所	// 健老町 38-8	// 西部
// 勝立出張所	// 新勝立町 5丁目 1-2	// 東部

消防本部（署）の機構



大牟田市消防本部・消防団配置状況



凡例	
	校区
	消防本部
	消防署所
	消防団格納庫